

Ⅲ 大阪再生に向けた府政のめざすべき方向

府は、これまでも全国を先導する行財政改革に取り組み、施策の再構築を通じて大阪の将来のために必要な投資を行ってきました。

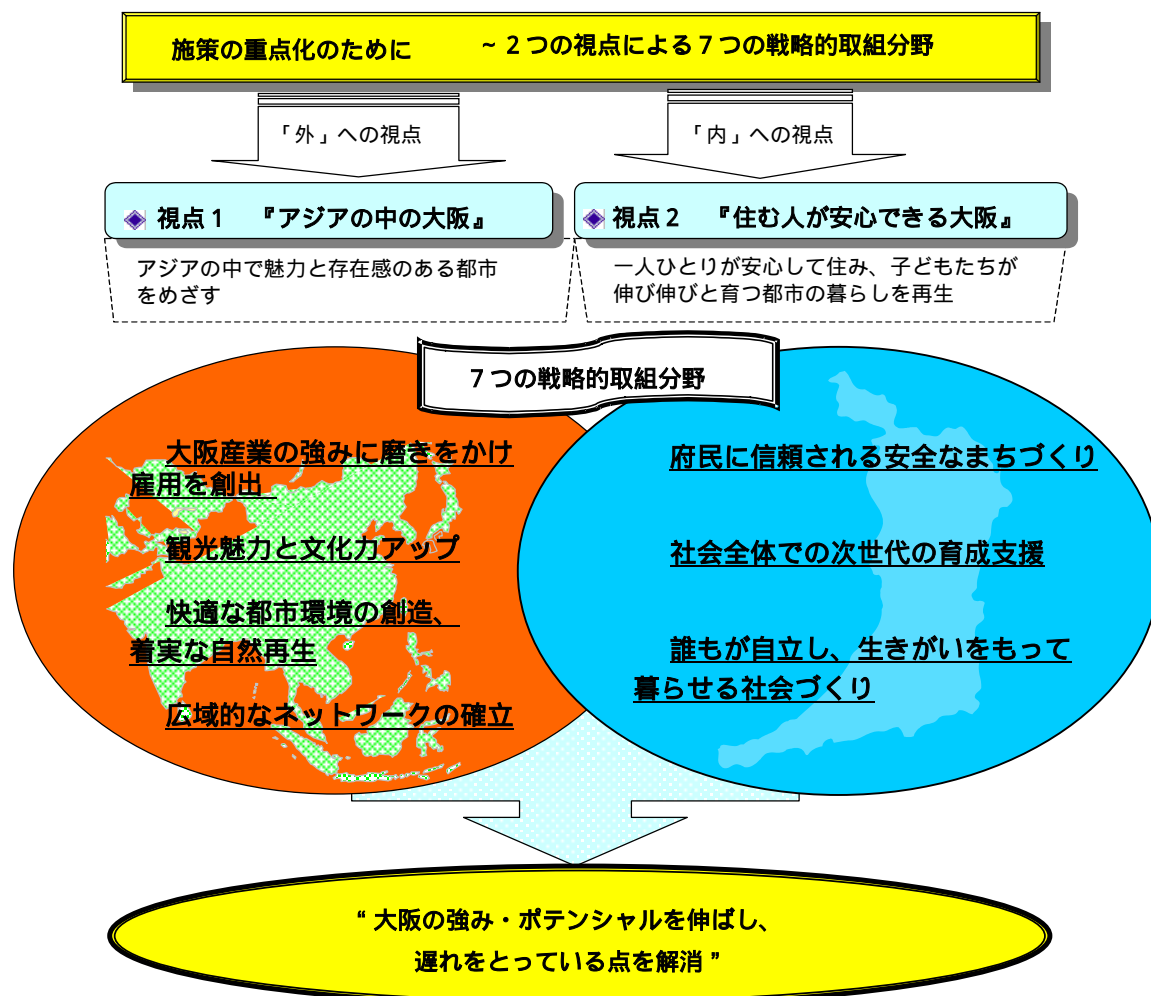
その中から現れ始めた明るい兆しを確実に発展させ、大阪の内外の誰もが、大阪は「明るい」「輝いている」と感じることをできる、真の大阪の再生をめざして、大阪の今と将来のために“これだけはやらなくてはならない”ことを見極めて政策投資を行っていきます。

施策の重点化のために ～2つの視点による7つの戦略的取組分野

施策の重点化にあたっては、大阪の将来を支えるための活力を外からいかに呼び込むかという、いわば「外」への視点、大阪の「人が住むところ」としての基本的な要素をいかに満足させていくかという、いわば「内」への視点、この2つの視点を柱とします。

その上で、7つの戦略的な分野を選定し、“大阪の強み・ポテンシャルを伸ばし、遅れをとっている点を解消する”ための施策に重点的に取り組みます。

大阪再生に向けた府政のめざすべき方向



◆視点1 『アジアの中の大阪』

世界的な都市間競争の中で、外から人・企業・情報などをどれだけ呼び込めるかは都市の生命線です。大阪は、経済だけではなく、歴史的にも文化的にも深いアジアとのつながりを大きな強みとして、発展著しいアジアの中で魅力と存在感のある都市をめざします。

大阪産業の強みに磨きをかけ雇用を創出

オンリーワンを誇る中小企業、国際的な大企業、優れた大学・研究機関など厚みのある資源を活かして競争力を高められるよう、産業の再生と創造に取り組めます。

- ・ 挑戦する中小企業に対する資金供給の円滑化
(例)地域の金融機関と連携し、中小企業の技術力や将来性に着目した大阪独自の金融システムの確立 など
- ・ 戦略的な企業立地と府内における企業の投資促進
(例) 立地インセンティブの充実やきめ細かなサポート体制の確立 など
- ・ 産業再生を先導する新成長産業の振興
(例)ナノ、バイオ、宇宙、燃料電池、IT、ロボットなど21世紀の大阪をリードする新しい産業分野の振興

観光魅力と文化力アップ

大阪・関西は人を惹きつける魅力の宝庫です。この魅力に磨きをかけて、人の交流、賑わい創出を進めます。こうした取組を通じて経済の活性化にもつなげます。

- ・ 広域連携、民間との協働による観光集客の促進
(例)大阪を訪れる外国人を年間200万人程度に倍増させる取組 など
- ・ 厚みのある大阪の文化力のさらなる向上と発信
(例)文化条例(仮称)の策定や「花と緑、光と水」をテーマにしたオール大阪による連続イベントの開催 など

快適な都市環境の創造、着実な自然再生

環境を大切にしない都市は、世界的な評価を得ることはできません。自然と共生する大都市・大阪をめざして、都市が抱える環境問題への対応に先導的に取り組めます。

- ・ ヒートアイランド対策等の都市型環境問題への対応
(例)建築物の緑化などの制度化や様々な対策を集中的に実施するモデルの展開 など

広域的なネットワークの確立

関西の経済力は先進国一国にも相当します。広域的な連携を強化し、関西の競争力強化をめざして、人と物の流れを支えるネットワークの充実に取組みます。

- ・基幹的な交通インフラの整備

(例) 19年の関西国際空港の2期供用開始、都市再生環状道路や第二名神と連携した交通ネットワークの整備 など

◆視点2 『住む人が安心できる大阪』

都市が働くだけのところ、そのための効率性だけが優先されるところという時代は終わりました。一人ひとりの人権が尊重され、安心して住み、そして子どもたちが伸び伸びと育つところとして、都市の暮らしを再生します。

府民に信頼される安全なまちづくり

府民の生命や健康を脅かす種々の事象が生じています。これらを克服し、安全に暮らすことのできる都市をめざして、府民・関係機関とも連携して取組みを強化します。

- ・街頭犯罪の抑止、ひったくり発生件数（ピーク時から）の半減への取組
- ・食の安全や感染症対策など不測の危機事象への対応
- ・東南海、南海地震や都市型水害に対する備え

(例)地震に備えた津波対策 など

社会全体での次世代の育成支援

子ども、若者、子育て世代をめぐる環境が厳しくなっています。男女共同参画も進め、社会全体で子育てや一人ひとりの個性を大切に作る人づくりに取組みます。

- ・「大阪教育7日制」に基づく、確かな学力への取組
(例)小学校1、2年生に少人数学級を実現 など
- ・少年非行、不登校、児童虐待対策の強化
(例)少年サポートセンターや子ども家庭センターの機能強化 など
- ・若年者の就業支援
(例)地域の中小企業と連携した大阪独自の就職支援体制の確立 など
- ・子育て家庭の支援
(例)保育所や幼稚園と連携した子育て家庭の支援 など

誰もが自立し、生きがいをもって暮らせる社会づくり

高齢者や障害者をはじめ、全ての府民が自立し、健康で生きがいを持って活躍できる社会をめざして、きめ細かな対策を促進します。

- ・ 地域における健康福祉セーフティネットの構築
(例) まちの隅々にまで優しさと思いやりがあふれるコミュニティづくりをすすめる「いきいきネット」の取組 など
- ・ がん対策の総合的取組
(例) がん死亡率全国ワースト1の返上をめざした、地域における質の高い検診の導入、受診率の向上 など
- ・ 障害者、中高年齢者等の就職困難者の雇用就労支援
*(例) 市町村等と連携した地域における雇用・就労支援
ITを活用した障害者の自立支援や清掃業務等を対象とした知的障害者の就労支援 など*
- ・ 子育て世代、高齢者をはじめ誰もが住みやすい住環境の整備
(例) 老朽化した公共住宅の更新 など